



2026 年 9 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社きんえい
代表者名 取締役社長 作田 憲彦
(コード番号 9636 東証スタンダード市場)
問合せ先 執行役員経理部長 森本 清士
(TEL. 06-6632-4553)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2026 年 3 月 17 日に公表した 2027 年 1 月期第 2 四半期（中間期）（2026 年 2 月 1 日～2026 年 7 月 31 日）及び通期（2026 年 2 月 1 日～2027 年 1 月 31 日）の個別業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2027 年 1 月期第 2 四半期（中間期）個別業績予想数値の修正（2026 年 2 月 1 日～2026 年 7 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,770	百万円 80	百万円 90	百万円 50	円 銭 17.93
今回修正予想 (B)	1,805	124	132	82	29.74
増 減 額 (B－A)	35	44	42	32	
増 減 率 (%)	2.0	55.0	46.7	64.0	
(ご参考) 前期実績 (2026 年 1 月期第 2 四半期(中間期))	1,878	178	181	128	46.20

2. 2027 年 1 月期通期個別業績予想数値の修正（2026 年 2 月 1 日～2027 年 1 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,640	百万円 230	百万円 240	百万円 150	円 銭 53.80
今回修正予想 (B)	3,770	265	275	180	64.57
増 減 額 (B－A)	130	35	35	30	
増 減 率 (%)	3.6	15.2	14.6	20.0	
(ご参考) 前期実績 (2026 年 1 月期)	3,771	301	311	200	71.84

3. 修正の理由

当第2四半期（中間期）は、シネマ・アミューズメント事業において“プラダを着た悪魔2”“トイ・ストーリー5”などの想定を超えてヒットした作品が寄与し、売店収入についても好調に推移したことに加え、不動産事業においてテナント入居時期が当初の予定よりも早まったことや、駐車場収入が好調に推移したことなどから、売上高は当初の予想を上回りました。また、経費全般にわたり抑制に努めたことにより営業利益、経常利益及び中間純利益はそれぞれ当初の予想を上回りました。

第3四半期以降は、シネマ・アミューズメント事業では現時点で公開が予定される作品に基づく収入予想の合計が当初に比べて増加すると見込んでいることに加え、不動産事業の売上高についても当初予想を超える水準で推移すると見込んでおります。一方、費用面では「あべのルシナス」の賃貸収入増加に伴い、あべのルシナス保留床一括賃貸借契約に基づき支払う賃借料の増加等、諸経費の増加を見込んでいるものの、通期の業績は売上高及び各段階利益について当初予想を上回る見通しであります。

（注）上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

また、第2四半期（中間期）の決算短信は、2026年9月8日（火）発表予定であります。

以 上